

### 3 実習

いろいろな方法での泡立て方の実習を行いました。参加者全員、大人も子供も一生懸命楽しく泡立てをしていました。



### 4 ステロイド軟膏以外の軟膏について

- ・プロトピック（タクロリムス）軟膏：従来から使用されている軟膏で、皮膚の炎症を抑える働きがあり、健康な皮膚には吸収されにくい。しかし皮膚がピリピリしたりして、少し刺激感がある。
- ・コレクチム（デルゴシチニブ）軟膏：令和2年に承認された。免疫細胞に働くJAK阻害薬で炎症を起こす物質を抑える。生後6カ月以上、軽症から使える。1回あたりの塗布量は5gまで。毛包炎やヘルペスが起きることもある。
- ・モイゼルト（ジファミラスト）軟膏：令和3年に承認された。免疫細胞に働くホスホジエステラーゼ阻害薬で炎症を起こす物質を抑える。生後3カ月以上、軽症から使える。塗布量の制限はない。毛包炎やヘルペスが起きることもある。

ステロイド軟膏の使用に不安な方にも使えますが、効果が出るのに時間がかかります。ステロイド軟膏で早めに効果を出し、その後に上記の軟膏に切り替える使用がお勧めです。

和田先生にスキンケアの重要性や泡立て方・身体の洗い方・薬の塗り方について詳しくまたわかりやすく教えて頂きました。泡立て方の実習も身をもって体験することが出来ました。実習に必要なものもご準備頂き、本当にありがとうございました。参加者一同感謝申し上げます。



次回は、**9月15日（日）金光公民館**で、情報交換をしたいと考えています。多数のご参加お待ちしております。

（浅口医師会 高山 晴彦）